

令和5年度 学校評価アンケート集計と考察及び自己評価、学校運営協議会委員評価

■ アンケート結果について、A「十分」（4点）・B「おおむね十分」（3点）・C「やや不十分」（2点）・D「不十分」（1点）として計算し、平均を求めました。

教育 目標	重点 目標	アンケート内容	対象別平均		全体平均	考 察	自己 評価	協議会 委員評価
			対象者	平均				
		楽 し く 学 校 に 通っている	児 童	3.7	3.7	児童98%、保護者97%と多くの方に「A」または「B」と回答 いただきました。子どもたちが「学ぶことが楽しい」「友達と 関われるのが楽しい」と思える学校づくりに継続して取り組ん で参ります。		
			保 護 者	3.7				
よく考え自ら学 ぶ子	わ か る ・ の び る 授 業	授 業 が 楽 し く わ かりやすい	児 童	3.5	3.4	児童の94%、保護者の92%が「A」または「B」と回答して おり、児童が授業を楽しく受けていることが伺えます。タブレ ットを活用した授業、友達と話しあいながら課題解決する授業 など、児童が主体となって授業に取り組みました。今後も児童 が意欲的に取り組める授業づくりに取り組んで参ります。	B	B
			保 護 者	3.3				
			教 職 員	3.4				
		タ ブ レ ッ ト を 使った学習が楽 しい	児 童	3.7	3.5	多くの児童、保護者が「A」または「B」と回答していただ いており、タブレットを活用した学習が定着していることを表 しています。今後はさらに効果的な活用法を実践していくと ともに、機器の使用について大切に扱う「心の指導」も並行して 取り組んで参ります。		
			保 護 者	3.5				
			教 職 員	3.4				
		家 庭 学 習 の 習 慣 が身について いる	児 童	3.5	3.2	他の項目と比較して、保護者の方の評価が低い結果となり ました。また、児童と保護者の方で0.6ポイントの差があり、認 識の違いも数値として表われました。児童一人一人が家庭学 習の意味をしっかりと認識し、どんな力をつけたいのかを理 解して学習に取り組めるよう、ご家庭と協力して習慣化を 図って行きたいです。		
			保 護 者	2.9				
			教 職 員	3.1				
		進 ん で 読 書 に 取 り組んでいる	児 童	2.7	2.7	児童、保護者、教職員の平均がすべて2点台となり、小山田小の最 重要課題の項目の一つです。保護者の回答では約半数が「C」や「D」と 回答しております。タブレットの普及と反比例して、読書離れが 進んでいることが浮き彫りとなりました。読書に親しむ時間を 少しでも増やせるよう、学校司書を中心とした読書の啓蒙 や児童主体の図書委員の活動を充実させていきます。		
			保 護 者	2.4				
			教 職 員	2.9				

教育目標	重点目標	アンケート内容	対象別平均		全体平均	考 察	自己評価	協議会 委員評価
			対象者	平均				
心豊かな子	共生・協働する人間関係	あいさつ・礼儀が身についている	児童	3.3	3.2	保護者の方、児童、教職員との数値の開きが大きい項目です。地域の方、保護者の方、お客さま等誰に対しても気持ちの良いあいさつができるよう、引き続きあいさつがあふれる学校づくりに取り組んで参ります。	B	B
			保護者	3.0				
			教職員	3.4				
		思いやりの気持ちが育っている	児童	3.8	3.7	今回の調査で一番評価が高かった項目の一つです。児童、保護者評価では約98%が「A」「B」と回答しており、相手の立場を考えた言動を心がけて生活していることが伺えます。引き続き、思いやりのある優しい気持ちをもつ児童の育成に努めて参ります。		
			保護者	3.6				
			教職員	3.7				
		決まりを守り、安全に注意して生活している	児童	3.7	3.5	今年度、学校内で大きな事故やケガはありませんでした。児童が学校生活において、きまりを意識して安全に生活していることが回答からもわかります。きまりを守る落ち着いた生活ができる児童の育成に引き続き取り組んで参ります。		
			保護者	3.4				
			教職員	3.5				
明るくたくましい子	健康で安全な生活	交通事故や不審者に気を付けて生活している	児童	3.5	3.5	児童98%、保護者の方94%が「A」または「B」と回答しています。地域の見守り隊や保護者の方のご協力にも大変感謝しております。交通事故、不審者の被害ゼロを目指し、学校でも指導を行います。地域の方々、保護者の皆様も引き続きご協力をお願いいたします。	B	B
			保護者	3.5				
			教職員	3.5				
		進んで運動に取り組んでいる	児童	3.4	3.3	保護者の回答の約25%が「C」や「D」と回答しております。児童が自分自身で「体を動かしたい」という思いを持てるよう、体育科で運動の楽しさを味わうことのできる授業づくりや、休み時間の外遊びの励行などに努めて参ります。		
			保護者	3.1				
			教職員	3.4				
		健康的な生活習慣が身についている	児童	3.1	3.2	早寝、早起き、朝ご飯の習慣が身についているかについては個人差が大きいようです。また、高学年になるにしたがい評価が下がる傾向にあります。生活習慣の乱れは学習面や健康面に影響を及ぼします。学校でも保健指導や学級指導で啓蒙を図っていきますが、健康的な生活習慣の習慣化が図られるよう家庭での協力をお願いいたします。		
			保護者	3.1				
			教職員	3.3				

【学校の取り組みについて】 ※保護者のみ回答

		質問項目	評価平均	考 察
その他	学校運営	情報の周知	3.4	約95%の保護者の皆様に「A」または「B」の評価をいただきました。また、普段の学習、生活の様子をホームページでご覧になっていただきありがとうございます。より一層お便りや連絡メール、ホームページなどの充実を図り、情報提供に努めてまいります。
		保護者への丁寧な対応	3.6	お問い合わせや相談については、連絡帳や電話等で丁寧に対応するよう職員に周知しております。今後も、不明な点についてはお気軽にご相談ください。
		教育環境整備	3.4	床の破損や洋式トイレの不足など校舎の老朽化が目立っております。令和6年度から4年計画で、長寿命化工事が行い修繕を行っていきます。工事等でご不便をおかけします。
		安全指導の充実	3.6	保護者の方の朝の交通指導、見守り隊の方による登下校時の付き添い等で児童が安全に登下校できております。学校でも、避難訓練や交通安全教室、防犯教室などで「自分の命は自分で守る」指導を継続していきます。